広報 いくさか
2024 6月号
第559号
ホームページアドレス／https://www.village.ikusaka.nagano.jp/
世帯 715戸／人口 1,629人／男 812人／女 817人／前月対比　2人減
発行 生坂村役場（TEL.0263-69-3111）／印刷 川越印刷　松本市城西（TEL.0263-32-0131）

生坂村の食と自然を満喫!

春のいくさか農泊体験ツアー

関連記事は最終ページに掲載

高津屋森林公園
しいたけこま打ち体験教室

五月六日(月)に高津屋森林公園において、高津屋森林公園管理組合主催による、しいたけのこま打ち体験教室が開催されました。

本年度は今までと異なり、五〇〇円の参加費を設けての開催となりました。

今回も村外から多くの方が参加されました。安曇野市や松本市、岡谷市など各地域からお越しくださり、大人から小さなお子さんまで合わせて、参加人数は三〇名を超えました。たくさんの方に参加していただいて、大変うれしく思います。

体験教室当日は雨がパラパラと少し降りましたが、晴れ間も見え、涼しくて作業のしやすい気温でした。参加した方々は組合員の指導のもと、しいたけの種駒を植菌し、用意した原木に楽しく駒を打っていきました。

体験教室では参加者に駒打ちした原木(ほだ木)を一本プレゼントする他、追加で購入も可能でした。そのため遠方から来た参加者は追加で購入される方も多かったです。今回お持ち帰りになった原木から美味しいしいたけができることを願っています。

地域ぐるみで
むらじゅう花ざかり事業

五月二六日(日)に、各区・各施設の皆様のご協力のもと、「地域ぐるみでむらじゅう花ざかり事業」を行いました。

当日は、村全体で約六,三〇〇株の花の苗を植えていただきました。

これから、村内各所の花壇できれいな花を咲かせ、住民の方をはじめ村を訪れていただく方の目を楽しませてくれることと思います。

今後も、草とりや水くれ等の花壇の管理がしばらく続きますが、ご協力をお願いいたします。

皆さんの丁寧な花植え作業、誠にありがとうございました。

松本山雅ＦＣ通信

●山本大貴グッズ担当 長野県「人権大使」就任のお知らせ

このたび、山本大貴グッズ担当が長野県「人権大使」に就任することとなりましたのでお知らせいたします。

今後の主な活動として、既に活動をしている他の人権大使とともに、人権啓発ＣＭ・ポスター出演、ホームゲームでの人権啓発活動など、「お互いの人権を尊重し、みんなで支え合おう」というメッセージを、ＳＮＳなどを通して発信いたします。

松本山雅ＦＣでは二〇一三年より「人権が尊重される長野県」をめざす長野県と連携し、毎年人権啓発活動を実施しております。

●人権マッチデー

「大切にするよ、あなたからのパス。人権スペシャルマッチ」を七月一四日(日)ＦＣ大阪戦(午後六時キックオフ)にて実施いたします。

今年は「人権尊重、多様性」をテーマに、様々な国の文化を体験できるイベントを企画中です。

この機会にぜひスタジアムへ足をお運びください！

■お問い合わせ　松本山雅ＦＣ
☎八八-五四九〇

村政懇談会及び脱炭素事業に関する村民説明会

次の日時に開催を予定しています。下生坂は開催日が変更されています。ご注意ください。

日　時	地　区	会　場	日　時	地　区	会　場
6月24日（月） 18時30分～	小立野	小立野公民館	7月10日（水） 18時30分～	草　尾	草尾交流センター
6月25日（火） 19時～	下生野	南部交流センター	7月19日（金） 18時～	昭　津	木材ふれあい体験館
7月3日（水） 19時～	下生坂	下生坂公民館	7月23日（火） 19時～	大日向	大日向生活改善センター
7月4日（木） 19時～	上生坂	村民会館講堂	7月24日（水） 18時～	宇留賀	宇留賀公民館
7月9日（火） 18時～	日　岐	日岐生活改善センター	7月29日（月） 14時～	古　坂	古坂介護拠点施設

本会は各区への説明、それぞれの地区との意見交換を主旨としておりますので、ご参加にあたっては、必ず自地区の開催日、会場へお越しいただくこととします。

★子育て世帯の方、オンライン（ZOOM）参加希望の方を対象に、**8月3日（土）14時～　村民会館**にて別途開催いたします。
お子様をお連れの方には、村民会館1階に託児室を設けますのでぜひご利用ください。
※ともに、ご希望の方は**7月26日（金）**までに村づくり推進室へお申し込みください。

◆申　込　先　村づくり推進室　メール：muradukuri@vill.ikusaka.nagano.jp
電　話：0263-69-3111

◇申込内容　①お名前 ②お住まいの地区 ③電話番号

お住まいの将来に関するアンケートのご回答ありがとうございました。

村では、信濃毎日新聞社と合同でお住まいの将来に関するアンケートを三月に実施したところ、全世帯の四分の一にあたる一七七世帯からご回答をいただきました。アンケートにご回答いただきまして誠にありがとうございました。

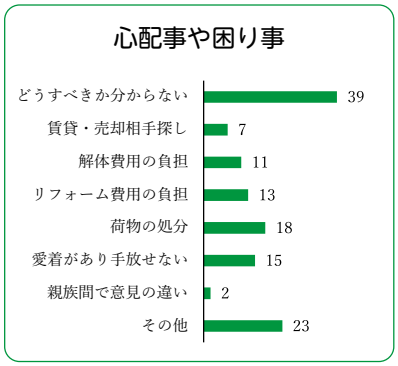
アンケート結果の一部を以下のとおり掲載します。

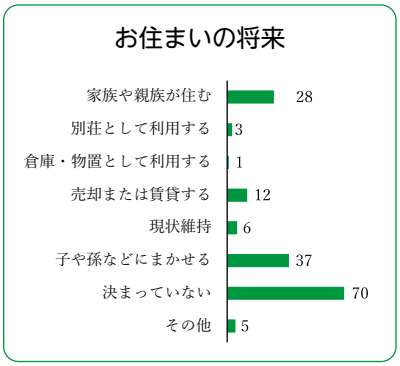
リフォームや相続について御家族で話し合っていただきお住まいの将来について今一度ご検討ください。

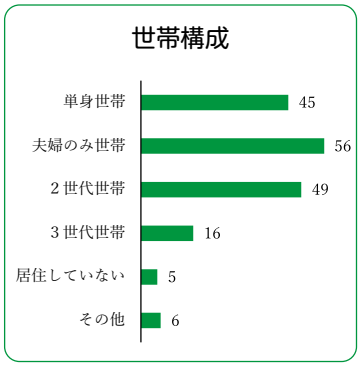
また、村では、未利用物件の活用のため、空き家バンクを設置し、例年約十五件の物件を登録いただいており、そのほとんどが売却や賃貸が成約しています。

活用方法の一つとして、空き家バンクもご検討ください。

■お問い合わせ
村づくり推進室
☎六九－三一一一







小学校だより

小学校に入学して、二か月が経ちました。国語では、ひらがなの学習を「きょうはどの字？」と楽しみに学習しています。自分の顔の絵と合わせて、お手本をよく見て、一生懸命に、好きなものや得意なこと、大きくなったらなりたいお仕事を書きました。小学校で楽しいこと（楽しみなこと）と一緒に紹介します。

たいいくで、かけっこを、ともだちとはしるのがたのしいです。

【かわまた　ふく】

あさがおさんが、そだつことがたのしみです。

【さいとう　こはく】

みんなでやすみじかんに、おにごっこをするのがたのしいです。

【たきざわ　のぞむ】

こまをてにのせて、いろんなわざをやるのがたのしいです。

【なかやま　あらた】

おえかきで、おともだちのえをかくのが、たのしいです。

【まえやま　せな】

こくごと、がいこくごのおべんきょうをするのが、たのしいです。

【みやがわ　のい】

学級目標は、「きらきら一年生～やるきまんまん・こころほかほか・六人で力をあわせよう～」です。小学校生活のいろんなことに挑戦することや、友達同士優しくし合うこと、そして協力することを大切にしたいと、みんなで話し合って決めました。目標に向かって六人で仲良くがんばります。あたたかく見守ってください。よろしくお願いします。

中学校だより

4月12日～14日
修学旅行へ行ってきました!

●外国の方に話しかけ、コミュニケーションを取ることができてよかったです。楽しく巡れてとてもいい修学旅行になりました。

●一日一日がとても貴重でした。歴史や文化に興味をもってふれることができたので、充実した修学旅行だったと思います。

●身近では見られない景色や驚くものがたくさんありました。様々なことが知れたので、今後に生かしていきたいです。

●東寺の五重塔など建物の高さに圧倒されました。

●生坂村とは違い、三日間とても暑い日でした。もう葉桜の季節だったけど綺麗でした。

●このメンバーでの最後の修学旅行が晴れて、本当によかったです。

●三年のみんなと一緒に行って、楽しい思い出をいっぱい作れたことが、凄く嬉しくて、楽しかったです。

●自分の行動に責任をもって、特に班行動で班長としてお金と時間の管理に気をつけて過ごすことができました。

●班での行動が多く、自分たちで動く機会が多かったので、行動力がついたなと思います。

●京都や奈良の魅力や、世界から認められている理由について学ぶことができました。

●色々な人に出会ったり、クラスのみんなと楽しい時間を過ごしたりできて、とても良い思い出になりました。

●教科書に載っている奈良の大仏や建物を実際に見て、思っていたよりも大きかったし、教科書には載っていないことも知れたので、忘れないようにしたいです。

担任より

修学旅行中には、素敵な姿がたくさん見られました。自分たちで時間を見て早めに行動している姿。ガイドの方の話をうなずきながら聞く姿。神社や京都の街の面白いところを発見して友達に伝える姿。宿の方やタクシーの運転手さんに挨拶したり感謝を伝えたりしている姿。友達や周りの人を気遣って行動している姿。普段から生徒達が積み重ねていることが生かされていたのだと思います。次は、「修学旅行で得たことを生活に生かす」意識を大切にしながら、中学校生活残りの期間を過ごしていきたいと思います。

明科高校だより

◎学年行事、実施しました

一学期の中間考査を終えた翌週末の五月二四日、学年行事を実施しました。

三学年は、中信地区の事業所と専門学校あわせて二一社・校をお迎えして、キャリアプログラムを行いました。

社長や採用担当の方だけでなく、本校を卒業した新入社員まで、様々な役職や年齢層の皆さんが参加してくださり、それぞれの事業所の特徴や会社や業界として大切にしていることなどをお話しくださいました。

グループトークでは、「学生と社会人の違い」や、「社会に出る前に準備しておくことは何か」について数人のグループに分かれて意見交換しました。いろいろな考え方に触れることができた貴重な時間でした。

二学年は修学旅行に向けた平和学習の一環で善光寺と松代大本営地下壕を訪問しました。

善光寺周辺では、事前に班ごとに下調べした計画に沿った班別行動で見学などを行った後、松代の地下壕をガイドの方から説明を聞きながら見学しました。

一学年は、学校の東にある長峰山への登山でした。今年は、二人一組のバディを組んで、途中のチェックポイントで通過確認のスタンプをもらいながら長峰山頂を目指しました。

天平自然園や蝶の森などでは、地元のＮＰＯ法人森倶楽部21の皆さんから、長峰山の自然と歴史についてお聞きしました。

（文責　教頭　倉下　直）

令和六年度　地域未来塾が開講

公民館と信州大学が連携して行う学習支援講座「地域未来塾」が、五月一八日（土）から、B&G海洋センターでスタートしました。

平成二九年度から始まった生坂村地域未来塾事業では、土曜日や長期休暇を利用して、受講を希望する生坂中生徒を対象に、教員を志望する信州大学生が個別指導で五教科の学習支援を行います。

第一回の学習支援前に行われた開講式では、藤澤村長、信州大学教職支援センターの副センター長にご就任された藤井善章教授にご出席いただき、それぞれのお立場から、中学生へ激励のメッセージを頂戴しました。

今年度は全学年から六名の生徒が参加しています。また、初日ということで信州大学から当事業に参加される学生七名にも出席いただき、マンツーマンでの指導となりました。

実際に指導していただいた大学生の方から感想を聞いたところ、「初めてのことで緊張したが、中学生の生徒と打ち解けられてよかった」、「答えを言わないようにヒントを出すのが難しかった」、「生徒に分かりやすく教えられるよう、これから工夫していきたい」などと話していました。

地域未来塾は途中参加も可能です。参加を希望する生徒は、B&G海洋センター（六九－二一五〇〇）までご連絡ください。

©2011YAMAGA

「いくスポ」

いくさか健康スポーツフェスティバル

【概要】

◆開催日…７月７日（日）

◆開催時間…午前９時～正午（気温が上がる前の時間帯で開催）

◆会場…Ｂ＆Ｇアリーナ、トレーニングルーム、プール

◆参加…自由参加（村外からの参加も可）

◆種目「体を動かすこと自体を楽しめる種目」

- **ニュースポーツ、障がい者スポーツなど、子ども、女性、高齢者が安全に楽しく参加できるものを中心に全８種目（下記解説参照）**
- **各種目、松本山雅のみなさんと一緒に体験、参加（ＳＵＰ体験 除く）**
- **明治安田生命による健康チェックのコーナー設置**
- **松本山雅キッチンカー来場**

◆来場者全員に参加賞（参加した種目数により参加賞や景品贈呈）

◆運動しやすい服装、上履き持参でお越しください。
（ＳＵＰは濡れてもよいものを準備してきてください）

◆水分（500mlペットボトル　１人につき１本）準備しています。

体験種目の解説	
ボッチャ	ヨーロッパで生まれた障がい者のために考案されたパラリンピックの正式種目です。ジャックボール（目標球・白いボール）に、赤・青のそれぞれ６球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。
モルック	フィンランドで誕生。頭でも体でも楽しめる簡単ルールなのに奥の深いアウトドアスポーツです！数字の書かれた「スキットル」という棒を地面にならべて、「モルック」という棒を投げて倒すだけです。
ＳＵＰ（サップ）	Stand Up Paddle-board（スタンドアップパドルボード）の略で、サーフィンのようなボードの上に立ち、パドルを使って水上を移動します。
ブラインドサッカー	アイマスクをつけてボールの音と声のコミュニケーションで行なうサッカーです。視覚を閉じた状態（アイマスク等を着用）でプレーします。生坂村出身で松本山雅Ｂ.Ｆ.Ｃに所属する平林太一選手は男子日本代表の強化指定選手！
サッカーボーリング	まっすぐに並んだピンめがけて、サッカーボールを蹴って倒す。ルールは簡単ですが、やってみると難しい。中々ストライクはでません。
足つぼＰＫ	足つぼを刺激するマットの上を歩き、ゴールめがけてボールを蹴ります。
キックターゲット	ボールを蹴ってゴール内にあるパネルをあてて、その落としたパネルの枚数を競うゲームです。
トレーニングのミニ講座	自宅でも実践できるトレーニング方法を松本山雅ＦＣスタッフが教えます！

後期高齢者医療保険証の更新について

八月一日から使用できる新しい保険証を七月中旬に順次発送いたします。

保険証が届きましたら、住所・氏名などを確認してください。

※色が**橙色から黄色**に変わります。

八月以降は**黄色**の保険証をご利用ください。

国民年金保険料免除・納付猶予制度について

国民年金第一号被保険者は、毎月の保険料を納めていただく必要があります。しかしながら、所得が少ないなど、保険料を納めることが困難な場合もあります。そのような場合は、未納のままにせず、「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の手続きを行ってください。

なお、令和六年度（令和六年七月～令和七年六月）分の申請受付は七月一日から開始されます。

※学生の方はこの制度を利用できません。「学生納付特例制度」を利用してください。

◆必要なもの

・年金手帳（基礎年金番号通知書）またはマイナンバーがわかるもの

・雇用保険受給資格者証の写しまたは雇用保険被保険者離職票等の写し（失業等による特例免除を申請する場合）

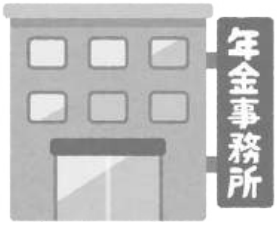
◆提出先・お問い合わせ

・住民課生活環境係
☎六九－三一一三

・松本年金事務所
☎二五－八一〇〇

保険料の免除や納付猶予が承認された期間は、年金の受給資格期間に算入されます。ただし、将来受け取る年金額は保険料を全額納めたときと比べ少なくなります。

年金額を増やすには、免除や納付猶予になった保険料を後から納める（追納する）必要があります。詳しくは、住民課又は松本年金事務所へご相談ください。



ひきこもり家族教室のご案内

「社会的ひきこもり」とされる状態にある方の家族が、同じ悩みを抱えるご家族同士で**語り合い**、ひきこもりに対する**正しい知識**を身に付け、家族の**対応の仕方**について学びます。

- **対象**：「社会的ひきこもり」とされる状態にある方の家族（当事者の方は除く）
- **日時**：令和6年7月25日（木）・令和6年8月21日（水） 13時30分～15時30分まで
  ※原則2日間のプログラムを継続して受講していただきます。
- **場所**：なんぷくプラザ3階 会議室 （住所：松本市双葉4番地8）
- **申込み期間**：令和6年6月10日（月）～7月19日（金）まで
- **申込み・お問合せ**：松本保健福祉事務所 健康づくり支援課
  ☎0263-40-1938　平日8時30分～17時15分まで

※申込み時に簡単な聞き取りを行います。聞き取り状況によってはご参加いただけない場合があります。

令和6年11月・12月に同じ内容の教室を塩尻市でも開催する予定です。

ごみゼロ運動

一九七五年に始まった「５３０（ごみゼロ）運動」は全国で実施されています。

今年も「暮らし良い　豊かな自然に　全員参加」を統一テーマとした県の「ごみゼロの日」統一美化キャンペーンにあわせて、生坂村もごみの散乱防止意識の高揚と環境美化の推進を図るため、五月二六日（日）に村内一斉「ごみゼロ運動の日」を行いました。

午前七時より、各地区や常会ごとに国道や幹線道路、沢沿いや茂みなどに捨てられたごみや、不法に捨てられた粗大ごみの回収をしていただきました。

今回集められたごみの量は、可燃ごみ二八〇kg、粗大ごみ七三〇kgで、昨年に比べて可燃ごみは一五〇kg、粗大ごみは五四〇kgの増となりました。今回集められたごみの量が大きく増加しており、中でも不燃ごみが大量に集められました。

ビンや缶のみならず、板ガラスやブラウン管テレビ、バッテリーなど、大型のごみが捨てられており環境の破壊が懸念されます。

この自然豊かな環境を守り次の世代に引き継ぐためにも、皆さんのご協力をお願いします。

◆４Ｒでごみの減量

できる限りゴミをなくして地球環境にやさしい生活を心がけようという取り組み、４Ｒを紹介します。

●リフューズ

ゴミになるようなものは受け取らない、買わないなど「ごみの発生源を断つ」こと。

●リデュース

「ごみの排出を抑える」こと。

●リユース

古着などのように「一度使ったものを何度も繰り返し使用する」こと。

●リサイクル

壊れても可燃ごみなどに出さず「資源として再利用する」こと。

４Ｒによって地球環境の保全に繋がりますので、皆さんのご協力をお願いします。

■入札結果（５月）

（単位：千円）

担当課 入札日	種別	事　業　名	実施・納品場所	落 札 業 者	落札価格
総務課 5月2日	工事	令和6年度 生坂村役場屋上防水工事	生坂村役場庁舎	平林建設（株）	14,960
総務課 5月13日	設計	令和6年度 生坂村CATV FTTH化更新工事設計業務	村内全域	（株）イ・エス・エス	11,880
総務課 5月13日	工事	令和6年度　生坂村脱炭素先行地域事業ボイラー・チップ庫新設工事	村営やまなみ荘	平林建設（株）	81,400
振興課 5月2日	設計	令和6年度　草尾牛沢地区送配水管布設替工事詳細設計業務	草尾　牛沢	（株）昭和設計事務所	7,150
振興課 5月27日	工事	令和6年度　小舟地区送水管布設替工事	上生坂　小舟	ウォータ・サプライ	3,905
振興課 5月27日	工事	令和6年度　緊急自然災害防災対策事業（道路防災）擁壁設置工事	生坂村山清路	平林建設（株）	7,810

こんなことで困ったら‥
生坂村地域包括支援センターにご相談ください

介護のこと

介護保険で
使えるサービスを知りたい。

利用を希望される方のお身体の様子によって、利用できるサービスが異なります。利用できるサービスがわかるパンフレットがあります。希望される方は、ご相談ください。

病院から介護保険の申請をするように言われたが、何からやれば良いかしら…？

まずは、お電話でご相談ください。
その後の流れをご説明いたします。

健康のこと

足腰が弱くなり転倒が心配。
運動教室に参加したい。

村や社会福祉協議会で行っている介護予防の教室をご紹介します。積極的にご利用ください。

血液検査の
結果の見方を知りたい。

保健師・管理栄養士がご説明します。
医療機関に定期受診されている方も、１年に１回、身体全体の健康状態をみる健康診断の受診をしましょう。

物忘れのこと

最近、物忘れが気になる。どうしたらよいか?

希望者には、村の保健師が認知症の検査を実施しています。
認知症の検査結果や困りごとに応じて、医療機関の受診相談も行っております。
希望される方は、見守り訪問職員や、保健師・社会福祉士にご相談ください。

お金・財産管理のこと

物忘れが目立つようになり、お金の管理が不安になってきた。頼れる家族はいない。どうしたらよいか？

「成年後見制度」「日常生活自立支援事業」等のご案内や利用の支援を行っています。お気軽にご相談ください。

近所の方のこと

あなたのご近所に、心配な高齢者や住民はいませんか？
『あれ？』『今までと様子が違う気がする…』等、周りの方の小さな気づきがとても大事です。気になることがあれば、ぜひ情報をお寄せください。
秘密は守られます。

家族のこと

昼間、高齢者一人で過ごしているので心配。

令和６年度より、高齢者訪問(見守り訪問)の対象を拡充し、日中独居となる方や訪問を希望される 75 歳以上の方のお宅へも、月に１回程度訪問をしています。訪問を希望される方は、下記まで申し込みください。
また、地元のサークルや各種教室や事業の紹介も行っています。

《問い合わせ先》
生坂村地域包括支援センター
（生坂村健康管理センター内）
担当：藤岡（保健師）・竹内（社会福祉士）
☎0263－69－3500

いくさか『創造の森』プロジェクト

本年度のいくさか『創造の森』プロジェクトが始まりました。年度末にプロジェクトメンバーを募集しましたところ、1名の採用が決定し新たな男性メンバーが7月より地域おこし協力隊員としてやってきます。主にはいくさか『創造の森』プロジェクトを担っていただく予定です。次号の広報いくさかでご紹介したいと思います。お楽しみに！

生坂村の脱炭素を象徴するモデル地区である、いくさか『創造の森』。脱炭素先行地域づくり事業では地域の課題解決を目的としながら、その手段として脱炭素へ向けた取組み、事業を実施します。過疎化による空き家問題や、少子高齢化の課題を抱える生坂村では「関係人口」を増やす取り組みとして以下の二つのプロジェクトを開始します。

令和6年度 地域発 元気づくり支援金事業

いくさか『創造の森』×松本山雅FC【山雅ヤマ部】発足！

松本山雅FCの発信力でファンサポーターを巻き込んだコミュニティ【山雅ヤマ部】を発足します。「山の麓で楽しむアウトドア体験コミュニティ」としてスポーツ・サッカー・アウトドアファンなど同じ嗜好性をもった村内外の方々といくさか『創造の森』で交流を図ります。ヤマ部の部活動は全5回。オンラインでの実施を2回、オフラインでの実施を3回開催予定。1泊2日のテント泊で楽しむ親子夏休みキャンプでは、いくさか『創造の森』で松本山雅戦の野外パブリックビューイングも行います。キックオフは18時から。星空の下、生坂の自然とアウトドアを楽しみましょう。

＊部員募集は7月を予定しています。＊部員以外の村内在住者は8月24日開催の2024明治安田 J3リーグ第25節 カターレ富山戦の野外パブリックビューイングにご参加いただけます。
＊パブリックビューイングへの観戦ご応募について、7月の広報いくさかで詳細をお示しします。
（雨天時は室内での観戦となります。）

観光庁 令和6年度

「第2のふるさとづくりプロジェクト」モデル実証事業

生坂村は「観光庁 令和6年度『第2のふるさとづくりプロジェクト』ターゲットニーズに着目した再来訪促進のためのモデル実証事業」に応募し、4月26日に採択されました。

観光庁では「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たな旅のスタイルを推進・定着させ、交流・関係人口のさらなる創出と、地域活性化を目指すため、令和4年度より第2のふるさとづくりプロジェクトに取り組んでいます。継続的かつ多頻度での来訪を促すための実証事業地として生坂村が選定され、いくさか『創造の森』を基点として以下の取組みを行います。

「自然再生で村おこし」

共に学び育てる生坂村 リジェネラティブツーリズム

生坂村は豊かな自然体系を有する人口約1,600人の村です。昨年、環境省 第3回脱炭素先行地域に選定され自然配慮やエシカルなライフスタイルを嗜好する若年層を中心に関心が集まっています。人気の移住地でもある一方、空き家の不足や、村内で従事できる産業の不足もありますが、移住定住者を増やすだけではなく、地域の想いや方向性により深く共感してくれる「ファンづくり」を行う。そのテーマは生坂村の「生物多様性とネイチャーポジティブ」。立教大学・スポーツウエルネス学部の奇二正彦准教授を講師に迎え、村外在住のスクール生を募ります。また、自然を育み学び一緒に育てる。住む人とやってくる人が共に自然環境や失われつつある伝統文化を回復させ、より良い姿に再生する持続可能なツーリズムを作ることも狙いです。

スクールは全6回のオンライン・オフラインハイブリッド形式で開催。プログラム修了後は生坂村公認自然研究員（フェロー）の資格を付与します。研究員にはプログラム終了後も活躍の場を提供することで生坂村の魅力発信をしていただき「何度も通う場所、帰る場所」となるよう地域住民と共に実証事業を行います。

本プログラムの対象者は村外在住者となりますが、次年度以降も継続的に本ツーリズムを行うため村内からはネイチャーガイド候補生を募集します。ご興味のある方は村づくり推進室までお問い合わせください。応募は8月を予定しており、詳細は7月の広報いくさかでお示しします。

リジェネラティブ・ツーリズムのプログラム内容

土地の価値を掘り起こす			計画	実践
調査	アーカイブ	ポテンシャル評価	保全計画	保全実践

▼

上記の工程を繰り返すことで理念に近づく（GOAL）

第231号 図書かんだより

TEL 69-3050

生坂村生涯学習施設 たんぽぽ

2024年 7月 利用カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

開館／**月～金**＝10 時～18 時　**土曜日**＝10 時～17 時
休館／毎週日曜日、祝日、毎月第３金曜日、年末年始、蔵書整理期間等

※ ■ ･･･**図書室の休館日**
※ □ ･･･**17 時閉館**

■平和な未来への祈りを再確認する日に

図書室では、毎年終戦記念日近い7月の終わりから8月にかけて、【戦争と平和】についての特集コーナーを設置しそれに合わせた企画を行っています。

たとえば、2019年には戦争についてのポスター展を行いました。きっかけは、2018年の広島平和記念式典での小学生代表のスピーチを聞いて感銘を受けた、本だいすきの会の方が発案されたところからです。

ポスター展の『サダコと折り鶴』の佐々木禎子さんとは、2歳で被爆し、10年もたってから白血病で短い一生を終えた少女です。病床に伏せった禎子さんは、最後まで元気になることを夢見て鶴を折り続けました。12歳で短い生涯を終えた禎子さんの折り鶴に込めた願いは、戦争や核兵器の悲惨さを後世に物語るように日本から世界へと広まっていきました。

「ふたたび、原爆によって子どもたちが犠牲になることのないように」という願いを込めて。

2019年から5年が経ち、世界を取り巻く状況はさらに厳しいものになっています。生涯学習施設である、たんぽぽでは、毎日にぎやかな声や楽し気な笑顔があちらこちらではじけていますが、そのみなさんを含めた子どもたちの笑顔が曇ることのないよう、戦争の悲惨さを忘れないよう、ささやかではありますが特集コーナーや企画を続けていきたいと思っています。

今年度は、日本だけでなく、今現在世界で起きている紛争や戦争に目を向けて特集コーナーを設置します。

また、本だいすきの会のみなさんに、夏休み中に児童館を利用されるみなさんに向けて読み聞かせを行っていただきます。

また、平和への祈りを形にすることとして、今年も折り鶴のコーナーをつくり平和への祈りのモニュメントとして期間中館内に飾りたいと考えています。折り鶴はご自宅で作っていただいたものでもかまいません。

平和への祈りを、折り鶴に託して形にしてみませんか？皆様のお越しをお待ちしています。

「戦争と平和コーナー」
期間：7 月 29 日（月）～8月 30 日（金）まで
場所：生坂村図書室

※折り鶴コーナーに折り紙の用意があります。お立ち寄りの際に折っていただけると幸いです。

ご自宅で折られる際は、15cm×15cmの折り紙で折ってください。

■食改さんの食育クイズ 図書室で今年も♪

食生活改善推進協議会による食育月間に合わせた児童向けの展示を、6月末から7月末にかけて行います。

今年度のテーマは、

「歯を大切にしよう～歯の健康と虫歯予防」です。

虫歯のこわさをパネル展示で説明したり、ジュースの砂糖の含有量をペットボトルにいれてわかりやすく展示したりするそうです。

また、毎年恒例の食育クイズの出題もあり、参加者にはプレゼントもあります。虫歯にまつわる本もいっしょに特集コーナーにするので、この機会に楽しく学びましょう。

文月　7月の新着本

一般書

■クスノキの女神　（東野 圭吾）
■変な家２ ～11の間取り図～　（雨穴）
■ぎんなみ商店街の事件簿 Sister 編: Sister 編　（井上 真偽）
■ぎんなみ商店街の事件簿 Brother 編:Brother 編　（井上 真偽）
■まいまいつぶろ　御庭番耳目抄　（村木 嵐）
■もう明日が待っている　（鈴木 おさむ）
■ちょっとフレンチなおうち仕事（タサン 志麻）
■心配ごとや不安が消える 「心の整理術」を１冊にまとめてみた　（松原 正樹）
■新版　小さいことにくよくよするな！　（リチャード・カールソン）
■地球の歩き方 ムーJAPAN　（地球の歩き方編集室）
■ポール・スローンのウミガメのスープ　（ポール・スローン、デス マクヘール）
■ポールスローンの札束を焼く強盗―水平思考推理ゲーム（ポール・スローン、デス・マクヘール）
■ひらやすみ（７）　（真造圭伍）

文庫・新書

■十津川警部　特急リバティ会津111号のアリバイ　（西村 京太郎）
■ヒポクラテスの試練（中山七里）
■ヒポクラテスの悔恨（中山七里）
■なぜ働いていると本が読めなくなるのか （三宅香帆）
■天井のない監獄 ガザの声を聴け!（清田 明宏）
■山の観天望気 雲が教えてくれる山の天気　（猪熊 隆之、 海保 芽生）
■孤独なバッタが群れるとき～『バッタを倒しにアフリカへ』エピソード1～　（前野 ウルド 浩太郎）
■戦国武将を推理する　（今村 翔吾）
■きれいなシワの作り方 淑女の思春期病（村田 沙耶香）

実用書

■「かわいい♡」が止まらない　おにぎり＆サンドイッチ弁当　（mana）
■Maito Design Works のおうちで楽しむ草木染め　（小室 真以人）
■午前７時の朝ごはん研究所　（小田　真規子 、 スケラッコ）
■しっかりわかる帯状疱疹 最適な治療と痛み対策　（漆畑 修）
■はじめての極小ガーデニング　（谷川文江）

絵本

■うみがめのあかちゃん（柿本 幸造/絵、市川 宣子/文）
■せんたくかあちゃん　（さとう わきこ）
■シロツメクサはともだち　（鈴木純）
■まほうのれいぞうこ（さいとうしのぶ /作・絵、たかおかまりこ/作）
■あめのもりのおくりもの ― おおきなクマさんとちいさなヤマネくん　（ふくざわ ゆみこ）
■パンダのおさじと　ふりかけパンダ（パンダのおさじ 2）　（柴田　ケイコ）
■あぶないときは いやです、だめです、いきません 子どもの身をまもるための本（清永 奈穂、 石塚 ワカメ）

児童書

■保健室経由、かねやま本館。①②③　（松素めぐり/作 、 おとないちあき/絵）
■学習まんが 世界の伝記NEXT 紫式部　（塩島 れい, はの まきみ 他）
■0～6歳まで一緒に作れる！ もっと楽しく学べる手作りおもちゃ　（あん）

大人気絵本『**パンどろぼう**』の作者の方の新シリーズ『**パンダのおさじ**』のシリーズが先月から入っています。パンどろぼう好きだったよ、という方はぜひ！それから、【この本よかった賞】で、教育長が紹介して下さっていた『**水平思考推理ゲームの本**』が二冊入りました。推理好きの方は挑戦してみては？

（まるやま）

きましょ！たんぽぽ

今月より、「きましょ！図書室」が「きましょ！たんぽぽ」となってリニューアルしました。「生涯学習施設たんぽぽ」は、B＆G体育館横にある、児童館と図書室の複合施設です。

子どもたちが楽しむ場としてだけでなく、趣味のサークルや打ち合わせなどにもご活用いただいています。

■新聞コーナー

雑誌コーナーをご紹介♪

生坂村図書室では、現在

・信濃毎日新聞
・市民タイムス

の二紙の新聞が閲覧できます。

また、信濃毎日新聞は【二年保管】しています。市民タイムスは【一か月保管】です。

生坂村に関する記事は、スクラップブックにして記事を保管し、【記事のタイトルをエクセルで検索】できるようにしてありますので、昔の記事を検索したい方はぜひご利用ください。

雑誌コーナーでは、現在一五誌を定期購読しています。

・現代農業
・うかたま
・天然生活
・ハルメク
・Ｋｏｍａｃｈｉ
・趣味の園芸
・すてきにハンドメイド
・きょうの料理ビギナーズ
・婦人公論
・クロワッサン
・暮しの手帖
・住む
・Ｎｕｍｂｅｒ
・この本読んで
・ダ・ヴィンチ

雑誌の最新号は【館内で閲覧のみ】ですが、翌月からの号は貸し出しもできます。

また、数年経過した雑誌は、一部、古本市にて無料で提供しています。

新聞も雑誌も、たくさんご利用ください。

献血ご協力のお願い

献血された血液は、血液の病気・大きな手術などで血液を必要とする患者さんに輸血をして日々生命を救っています。また、血液は長期保存することもできません。そのため、安定して医療現場に血液製剤を供給するためには、皆さんのご協力が必要となります。そこで、次の日程で献血が行われます。皆さんのご協力をお願いいたします。

【日時】
令和六年七月一九日（金）
午後二時～三時三〇分

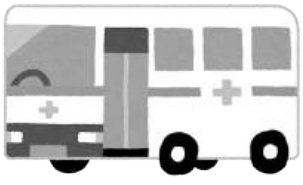
【場所】
健康管理センター

【献血内容等】
・全血四〇〇㎖
対象年齢　一八～六九歳
（男性に限り一七歳から献血対象になります。）

※六五歳以上の献血については、六〇歳～六四歳の間に献血経験がある方に限ります。

【定員】三〇名程

「１９３カード」の対象となり、一〇ポイントがつきますのでカードがある方はお持ちください。



生坂村公式ＬＩＮＥアカウントの登録を

村では、広報誌やＩＣＮ自主放送、無線放送で、行政に係る情報をお届けしていますが、より一層住民の皆さんにしっかり情報が届けられるよう、村のホームページに毎月の全戸配布、回覧でお配りしたものを掲載していきます。

また、生坂村公式ＬＩＮＥアカウントも活用し、チラシの配信、無線放送でお知らせしている行政からのお知らせ内容もＬＩＮＥで配信します。

ＬＩＮＥは、役場からの情報をお送りしていますが、全ての情報を網羅できるものではありませんので、様々な機会や媒体で行っている情報をご確認いただけますようお願いいたします。

※ＱＲコードから登録ができます。

いくさか大好き隊通信

いくさか大好き隊
小俣 千歳

こんにちは！大好き隊の小俣です。農業公社で働き始めて、三年目のシーズンが始まりました。今年はかなりシカやイノシシによる食害が多く、ジャガイモを中心に被害が出てしまいました…。対策や植え直しなどでかなり作業が増えてしまい、バタバタした毎日です。

また、先日は農泊ツアーの受け入れを行い、お子様から八十代の方まで、十名以上の方が参加してくれました。体験農園ではかぼちゃ、サツマイモ、トウモロコシなどの定植作業と、小松菜やホウレンソウの収穫作業を体験していただきました。家庭菜園などで慣れた方が多く、どの作業も順調に進み、笑顔でお帰りになられたのでほっとしています。

都会の方たちが地方や野菜作りに興味を持ってくださるのは、イチ農業オタクとしてとてもうれしく、これからも農業の魅力を伝えられればなと思っています。次は夏、秋のツアーに向けて、皆様が植えてくださった野菜を管理しつつ、無事に収穫作業も体験してもらえるよう頑張ります！

ほたる祭りが開催されます

上生坂ほたるの里の会による、ほたる祭りが六月三〇日(日)から七月六日(土)まで開催されます。

また、最終日の七月六日(土)午後六時からは、イベントも開催されますので、ぜひご来場ください。

イベント

◆**日時**
七月六日(土)
午後六時から

◆**場所**
上生坂ほたるの里
(健康管理センターから南へ二〇〇m)

◆**催し物**
ヨーヨー釣り(無料)
わんこそうめん(無料)
焼き鳥・フランクフルト・飲み物(有料)

◆**駐車場**
健康管理センター及びB&G下の駐車場をご利用ください
暗いので足元に気を付けてご鑑賞ください。

令和六年度調理師試験及び製菓衛生師試験のお知らせ

◆**試験日**
令和六年九月一一日(水)
午後一時から午後三時まで

◆**試験の場所**
各保健福祉事務所の所在地(受験票に記載された会場)

◆**受験願書の受付期間**
令和六年七月二日(火)から七月四日(木)までの三日間

◆**願書の提出先**
希望する受験地に所在する保健福祉事務所(保健所)

◆**受験願書等の用紙**
保健福祉事務所に据え置く用紙又は長野県ホームページに掲載された用紙を用いてください。
長野県ホームページ→仕事・産業・観光→試験・資格→調理師、製菓衛生師を選択してください。

自然災害、悪天候などにより、試験の実施に変更がある場合は長野県ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。

◆**お問い合わせ**
松本保健福祉事務所
食品・生活衛生課
☎四〇－一九四三

道の駅いくさかの郷だより

『郷のアツい季節は目前』おそらくですが、あと二週間ほどで梅雨が明けて、連日「暑い・熱い・アツい」季節がやって来ます。「夏」って呼ぶらしい。

体調管理が難しい時期でもありますが、とにかく「自分が好きな美味しい」

を積極的に食べて、飲んで、笑って、叫んで、楽しんで元気に今年の夏を乗り切ろうと企む駅長です。

さて、暑いと熱いはさておき、いくさかの郷にとってのアツい季節はもう少し先の八月から一〇月の三ヶ月間。

そうです、生坂村産葡萄「イクサカラット」の季節がやってきます。

店頭やレジには普段と違い大行列ができるほど

葡萄を求めて大勢のお客様が来村されます。これも毎年素晴らしい葡萄を出荷してくださる生産者の皆さまのおかげです。

生坂村を代表する特産品である「ぶどう」。

今年も葡萄部屋を中心に、より多くのお客様に楽しんでお買い物をしていただけるようにスタッフ一同全力で取り組んでまいりますので、村民の皆さまのご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

かあさん家のあゆみ

かあさん家　岩間　陽子

平成一〇年に若者コミュニティーセンター内へ、食堂兼農産物直売所「かあさん家」を開業して二十六年が経ちました。

原点は、農村婦人学校「お母さん頑張る会」で学び、村内で採れた農産物の利活用を考えて商品化に取り組んできたメンバーの皆さんです。

平成五年から特産品開発組合として活動していましたが、平成七年農業公社発足と同時に組合から出資をして、農業公社特産品開発部として自主的な活動を続けています。

当初から原材料にこだわって、保存料や着色料などの添加物を一切使用しないなど、体にやさしい商品づくりを目指してきました。また、食堂メニューはもちろんですが、お出しする添え物や漬け物なども手づくりで、手間ひまかけて家庭のぬくもりを提供しています。

開設以来先輩方の思いを繋ぎ、夢に向かって頑張って売上増を実現し、働く仲間も増えました。

現在、三〇～八〇歳代まで幅広い年齢層のメンバー三十数名が在籍しています。若いメンバーも増えて活気にあふれていますが、行事と重なる事や、子供の病気等で現場が大変な時も多々あります。そんな時は、先輩メンバーが急遽カバーしてくれて乗り切っています。

おばあちゃんから孫まで大家族の様な「かあさん家」。これからも店長を中心に皆で助け合って生坂の誇る「伝統の味」を繋げていきます。

STOP！水難事故

水難事故は、例年六月から八月にかけて多く発生しています。

特に、魚釣りや水遊び中に溺れたり、ボートから転落したりといった事故が後を絶ちません。「水」に対する危険性について、日頃から家族や仲間と話し合うとともに、次の安全対策を進めましょう。

- 地域ぐるみで川や池に危険箇所がないか点検する。
- 魚釣りや水遊びの際には、ライフジャケットを着用する。
- 子どもが川や池に誤って転落しないよう、近くにいても目を離さない。

長野県警察本部
山岳安全対策課

のんびり湯(ゆ)ったり やまなみ荘

梅雨が明ければ暑い夏がやってきます。強い日差しを浴びて汗をかいた後は、やまなみ荘のお風呂でリフレッシュしてはいかがでしょうか。

毎年大好評の「生ビール祭り」が六月から八月の間、食堂でお手軽にご利用できるようになりました。平日の夕方限定で当日の午後一時までご予約を受け付けています。つまみセット、生ビール二杯でお一人様三八〇〇円です。三名様以上で送迎をしますので、ぜひご予約ください。

六月は様々なフェア・プランを行いました。海鮮丼フェア、ハチクフェア、冷やし中華の開始、宴会納涼プラン、平日昼限定ゆったりプランです。特にハチクフェアは、道の駅いくさかの郷と連携して生坂産ハチクを使用し食堂やテイクアウト、出張販売で大勢の方にご提供させていただきました。ハチクメニューはラーメン、餃子、炒飯、きんぴら、炊き込みご飯の五種類でどれも好評でした。ありがとうございました。

今後も村の特産品や信州の食材をアピールしていきたいと思います。よろしくお願いします。

やまなみ荘スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。

7月おやきカレンダー

マークのついている日に地域おこし協力隊の3人が作ったおやき販売中！

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

協力隊3人はその他の活動も実施中！
活動の様子はこちらから！

Facebook　Instagram

やまなみ荘
TEL:0263-69-2032
FAX:0263-69-3225

※掲載されている予定は変更する可能性がありますので、予めご了承ください。

ご家庭や企業で眠っている食品の寄付をお願いします！

夏休みに入ると学校給食がなく、食事に困る子どもの増加が懸念されます。県では、関係団体と連携して六月一〇日（月）から七月一二日（金）まで「夏休み前フードドライブ統一キャンペーン」を開催し、食品の寄付を募集しています。集まった食品は、生活に困っているご家庭や、「信州こどもカフェ」などの子ども・子育て支援を行う団体へ提供します。

お手元にある食品が誰かの笑顔につながります。皆様の温かいご支援をお願いします。

募集する食品や受付場所などの詳細は、長野県公式ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ
県庁県民文化部こども若者局次世代サポート課
☎〇二六-二三五-七二一〇

歯つぴーたいむ

歯の健康と病気のリスク

お口の状況が、全身の病気と様々な関連があることがわかってきました。

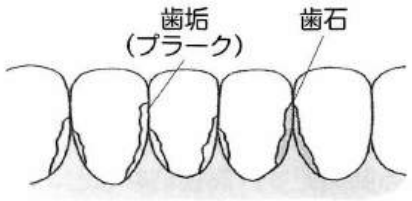
歯とお口のケアで病気のリスクを下げることが期待できます。

健康長寿のためには「口腔健康管理」がキーワード！

毎日行うケアは、フッ素入りの歯磨き剤を使用したブラッシングと、デンタルフロスや歯間ブラシを使った歯間ケアが基本です。ブラッシングは毎食後行うのが理想です。年齢とともに歯ぐきが痩せてきます。

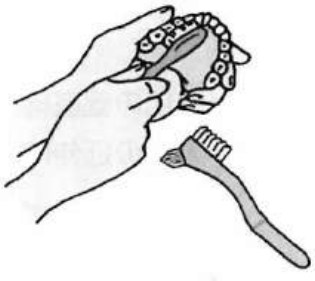
根元のすき間が広がり、細菌のすみかである歯垢の付きやすい場所になります。

歯の根元の磨き残しに注意し、歯間ケアを積極的に行いましょう。



入れ歯も汚れが付きます。汚れが残ると歯石が付き、雑菌が繁殖します。清掃不十分な入れ歯は、口臭や残っている歯の虫歯の原因になります。毎食後、入れ歯の汚れを洗い流し、うがいをしましょう。

一日一回は専用ブラシを使って、汚れをしっかり落とすことも必要です。部分入れ歯でも総入れ歯でも、お口のケアは不可欠です。特に部分入れ歯を使用している場合は、入れ歯を支えている歯の周囲に汚れが付きやすいため、丁寧に歯を磨くことを心掛けましょう。



自分で毎日行うセルフケアと歯科医師や歯科衛生士による定期的なプロフェッショナルケアを併せて行うことが、健康寿命を伸ばすことにもつながります。

歯とお口の機能は、年を重ねるうちに変化していくものと認識して、変化に応じた生涯にわたる歯とお口の健康管理を積極的に行いましょう。

Check!
セルフケアの方法
全身の病気や
機能低下に関する
サイン

Care!
定期健診で
専門的なお口の清掃
お口の治療・相談

いつでも気軽に相談できるかかりつけの歯医者さんを持ち継続的に管理してもらいましょう。

生坂村歯科診療所

未利用物件を持つ貸主が、借主を選べるサービス「さかさま不動産」

村では、非流通（潜在的）未利用物件の掘り起こしを図るため、貸主が借主を選べるサービス「さかさま不動産」と事業連携しています。

未利用物件をお持ちで、売買や賃貸契約を希望しているが、「誰にでも貸したいわけではない」「自分で借主を選びたい」そんな想いに答えるサービスが『さかさま不動産』です。

『さかさま不動産』は、借主が、その想いをアピールし、その想いに共感した貸主が保有する物件を紹介する流れになるので、インターネットなどにご自身の未利用物件が掲載されることなく交渉が出来ます。

詳しい内容はお問い合わせください。

■お問い合わせ
株式会社Ｏｎ－Ｃｏ
☎〇八〇－五九八七－七八〇〇

長野県民は野菜を食べている？

長野県は野菜がたくさん作られています。ではその消費はどうでしょう。

平成28年の国民健康・栄養調査から野菜平均摂取量の都道府県別ランキングを見てみると、以下のようになります。参考までに一日の目標摂取量は350g です。令和4年度の長野県の野菜平均摂取量（速報値）では、20 歳以上男性 333g、女性 298gと減少してしまいましたので、積極的に食べましょう。

野菜平均摂取量の都道府県別ランキング（g/日）

順位	20歳以上男性	20 歳以上女性
1位	長野県　352g	長野県　335g
2位	福島県　347g	福島県　314g
3位	宮城県　332g	徳島県　309g

今回は古くからの調理法である和え物をご紹介します。塩もみをしたり、さっと湯を通してかさを減らせるため、たっぷり食べられます。野菜は食物繊維、ビタミン、カリウムの宝庫、夏は水分補給にもなります。たくさん食べましょう。

キャベツときゅうりのごま酢あえ

材料　2 人分

キャベツ	100g
きゅうり	1/3 本30g
塩	少々
すり白ごま	13g
酢	大さじ 2/3
薄口しょうゆ	小さじ 1
砂糖	大さじ1/2

（1人分　エネルギー67Kcal

たん白質 2.7g　塩分1g）

作り方

① キャベツは芯を除いて洗い、水気をきって沸騰した湯でゆでてざるにあげ、さめたら 1 ㎝幅に切る。

② きゅうりは縦半分に切って斜めうす切りにし、塩をふってしんなりとしたら、軽くもんで水気を絞る。

③ ごま酢の材料を混ぜ合わせ、①②を加えてあえる。

防犯速報

住宅対象の窃盗・強盗被害にご注意!

住宅対象の窃盗･強盗事件のほとんどが

・鍵のかかっていない玄関
・鍵のかかっていない窓

から侵入されています!

被害を防ぐために、まず鍵かけを!

長野県警察

【防災アドバイス】
松本広域消防局
明科消防署
〈火災予防のポイント〉

令和六年に入り、もう少しで六ヶ月が経とうとしています。松本広域消防局の管轄内では、昨年、令和五年に一三七件の火災が発生しました。そのうちの主な出火原因、件数及び死傷者数は次のとおりです。

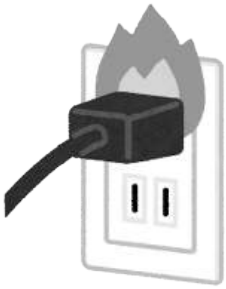
一位　たき火　二七件
二位　火入れ　一九件
三位　たばこ　八件
四位　配線器具　六件
五位　電気機器　五件

死者数…六名
負傷者数…八名

上位を占める出火原因は、ちょっとした不注意によって発生するものが多く、皆さんの防火意識を変えるだけで、未然に防ぐことができます。火災や火災による死傷者の発生を防ぐために、重要な火災予防のポイントをお伝えします。これを機に防火意識を高め、火災から大切な命や財産を守りましょう。

【火の用心七つのポイント】

㈠家の周りに燃えやすいものを置かない。
㈡寝たばこや、たばこの投げ捨てをしない。
㈢天ぷらを揚げる時は、その場を離れない。
㈣風の強い時には、たき火はしない。
㈤子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
㈥電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
㈦ストーブには燃えやすいものを近づけない。



【住宅防火　いのちを守る一〇のポイント】

●四つの習慣

㈠寝たばこは絶対しない、させない。
㈡ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
㈢コンロを使うときは火のそばを離れない。
㈣コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

●六つの対策

㈠火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する。
㈡火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、十年を目安に交換する。
㈢火災の発生を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
㈣火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
㈤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
㈥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

守りたい
　未来があるから
　　火の用心
（二〇二四年度全国統一防火標語）

■お問い合わせ
明科消防署
☎六二－二九九二

生坂村戦没者追悼式
恒久平和への願いを新たに

戦後七九年目を迎えた生坂村戦没者の冥福を祈る追悼式が五月二八日（火）午前一〇時から、やまなみ荘大ホールで行われました。

遺族の方々など関係者約四〇名が出席し、不戦を願い恒久平和への決意を新たにしました。

厳粛な雰囲気に包まれた中、村長が次のような式辞を述べました。

「幾多の大戦において故郷に父母妻子を残し各地に転戦され、戦場に倒れた方々。戦後異国の地に残され祖国に帰ることが叶わなかった方々に思いをはせるとき、尽きることのない悲しみが胸にこみあげてまいります。終戦から七九年の歳月が過ぎようとする今日、尊い命を捧げられた皆様の愛国の至情は、長く後世に語り伝えて、私達は戦争のない恒久の世界平和を固く誓わなくてはならないものでございます。

しかし、一昨年にロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、現在も膠着状態が続いております。今もなお多くの人々が死傷し苦しんでおり、世界平和への道のりは遠いことを痛感せざるを得ません。

改めて世界の国々が核兵器の廃絶と争いのない平和な社会の構築を目指し、互いに理解し助け合い、世界平和を希求しなければと考える次第でございます。

この「戦争の惨禍」に対する国民の認識は、戦災体験者の高齢化や世代の交代などにより急速に風化しつつあります。

生坂村は、「核兵器廃絶・軍備縮小・平和の村宣言」を平成五年に行い、平成二二年には「日本非核宣言自治体協議会」へ加入し会員自治体と共に平和事業に取り組んでいます。

児童館・生涯学習施設の図書室では、毎年「戦争と平和コーナー」を設けるとともに、「戦争の本」の読み聞かせを計画しております。

また中学校では、北海道標津町との交流学習において、今なおロシアの不法占拠の下におかれている北方領土問題を学ぶ機会を設け、平和な未来を実現するために行動していただきたいと願っています。

次代を担う人々にこの思いを引き継ぐとともに、当村が脱炭素先行地域づくり事業に取り組むことにより、今後もすべての村民が安心し、真に豊かな生活を送ることができる持続可能な生坂村の構築に向け、更に全力を尽くしてまいります。」

太田議長からは、「戦後七九年が経過する中、各地での戦争・紛争の映像が連日のように報道され、争いが続くことは非常に残念です。祖父から聞いた戦地の過酷さ、祖母から聞いた空襲から逃げ惑う恐怖体験は、私は映画で再現した映像でしか見ることができませんが、本当に恐怖を覚えます。しかし、今なお争いを続けている地域があり、世界から争いがなくなる日を迎えることを心から願うばかりです。

恒久平和こそ人類の経済・文化発展の基礎であり、今日の平和は戦没者諸霊の尊い犠牲の上に築かれたものであることを忘れず、これからも争いのない世の中を築いていかなければと思います。」と述べられました。

吉澤遺族会長からは、「大戦で尊い一命を捧げられました御魂に心から敬意と感謝を申し上げます。戦争がダメなのは誰でもわかっている。しかし、ウクライナやガザ地区では、「正義」の名のもとで戦争が行われ、一般の人が犠牲となっており、終結させる為に各国が兵器を支援している。

シンガポールの首相ローレンス・ウォンさんは就任式で、シンガポールが多民族、他宗教の国であることを挙げ、「違いを受け入れ妥協点を求め、共通点を見い出す。引き算ではなく、常に足し算をして国を強くしていく」と述べられました。

まさしくお互いに聞く耳を持ち、相手を理解し、忍耐強く押し進めていかなければならない。我々は何をすべきかをじっくりと考え行動する時である。

御英霊の平安を心から願い御冥福をお祈りし、この世界が「王道楽土」となることを願っております。」と述べられました。

最後に、参列者の代表が壇上に献花をささげました。

今年は、降雨が激しいため忠魂碑での参拝は中止となりました。

男女共同参画

続 みんなで考えよう！身近なジェンダー

第3回

世代により、教育に違いがあるため、親と子ではジェンダーについての認識も異なっていることがあります。社会の変化に応じて学習内容も変わってきて、現在は男女により区別をするような内容にはなっていません。

まだ比較的固定概念や先入観に縛られない時期の子ども達は、教育の他にも周りの環境や、親を含む大人の言動などにも影響を受けます。例えば、性別によって「女の子だから家事の手伝い」など内容を分けたり、進学や就職を「理工系は男子」「女子だから文系」と性別で考える事があります。性差に偏ったイメージを持ってしまうと、「男らしくない」「女のくせに」など、その人の個性や様々な違いに寛容になれず、決めつけ通りの振る舞いをしなければと思ってしまいます。大切なのは性別での振る舞いよりその子らしく力を発揮できる事です。

©段　丹映子　無断転載禁止（「ちいさなジェンダー」ほおずき書籍）

編集後記

生坂村で過ごしてはや三ヶ月が経とうとしております。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

少し宣伝になりますが、生坂村公式ＬＩＮＥは登録済みでしょうか？毎朝、村長が出勤前に撮影した絶景とともに、村内の行事等のお知らせや、注意報等が発信されています。普段の目線ではなく、ドローンで撮影された景色は、山間の村の景色の美しさを再認識させられます。また、村で何の行事がされているのか、再発見する機会にもなります。その他、各課からのお知らせも配信されますので、ＬＩＮＥアプリをお使いの方はぜひご登録ください！

さて、生坂村のハチクシーズンが始まりましたね。

孟宗竹の筍しか食べたことがなかったので、ハチクの登場を楽しみにしていました。ハチク初心者、どこまでむいたらいいのか、先端はどうしたらいいのか分からず、なんとなくの処理でしたが、おいしいハチクにありつけました！含め煮、炊き込みご飯、天ぷらにしてみましたが、他におすすめのメニューがあったら教えてください♪

（加藤）

◆お悔やみ申し上げます◆

吉澤　一恵さん（98歳　上生坂）

★おめでとうございます★

市川　來希（らいき）ちゃん（5月17日生）
修さん・紗良さん

春のいくさか農泊体験ツアー

東京都・神奈川県・愛知県・松本市から一四名の参加者を迎え、春のいくさか農泊体験ツアーが五月二五日（土）、二六日（日）の二日間に渡り、五年ぶりに開催されました。

受付後は、「女・人竹っこくらぶ」の皆さんに準備していただいた昼食を取りました。旬の山菜や地元の食材をふんだんに使った美味しい昼食は大変好評でした。

昼食後は、いよいよ田植えです。田植えの指導と田んぼの管理は、今年度も「上生坂ほたるの里の会」の皆さんにお願いしました。会の皆さんに教わりながら、田んぼに足を取られ苦戦する方、慣れた様子で進む方も、皆さん疲れた様子を見せず、楽しんで田植え体験をしていました。

田植えを終えるとお茶の時間です。健康管理センター前で会の皆さんと交流しながら手づくりの薄焼きやそばゼリー、お茶で休憩をしました。

その後、上野体験農園に移動して、サツマイモ、とうもろこし等の定植を行い、かぶ、水菜等をお土産用に収穫しました。

その後、やまなみ荘にて美味しい夕食とお風呂で身体を癒していただきました。

夕食後には、やまなみ荘にて「ほたるの里の会」の皆さんとの交流会が行われ、より一層の交流を深めることができました。

前日同様に晴天に恵まれた二日目は、高津屋森林公園で山菜狩りを行いました。高津屋森林公園の管理人から山菜狩りの指導をしていただき、ワラビやウドを袋いっぱいに収穫して、山菜狩りを満喫していました。

その後、やまなみ荘のそば打ち体験館へ移動し、そば打ち体験を行いました。

そば打ち体験は「おじさま倶楽部」の名人に講師をしていただきました。

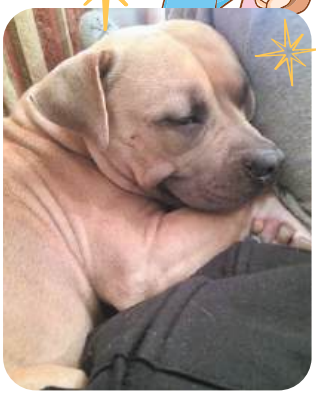
そば打ち体験後、参加者の皆さんが作ったそばを召し上がっていただき、自分で打ったそばは美味しいと大変満足していただきました。

二日間、天候に恵まれ、春の生坂村を感じてもらうことができました。

笑顔で一生懸命に農業体験に取り組んでいただいた参加者の皆さんや関係各位のご協力で無事に終了することができました。

ご協力いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

わが家の推しメン



見た目は怖いけど
性格は優しいよ～

ソラ（12歳・アメリカン・ピットブル・テリア）
（上生坂／髙開　雄太さん）

こんげつのいい顔　お花が大好きです

上條　咲奈（さな）ちゃん（2歳）
上生坂／圭佑さん・あゆみさん